

# 高校生による SDGs 達成のための世界におけるジェンダー啓発イベント 「What is GENDER?—未来をつくるのは私たち—」 映画「Girl Rising～私が決める、私の未来～」上映

主催者 お茶の水女子大学附属高等学校  
SGH（文科省指定スーパーグローバルハイスクール）  
2年 総合的な学習の時間：持続可能な社会の探究Ⅰ「国際協力とジェンダー」



## I. 目的

労働環境、教育格差、LGBT への差別、など世界におけるジェンダー問題を提起し、考える場を設けることで、国連の掲げる「持続可能な開発目標 (SDGs)」の 17 の目標のうち、以下の 10 の目標の達成を図ります。

(ロゴは国際連合地域開発センターより)



## II. 概要

日時	平成 29 年 12 月 17 日(日)12:15～16:25
場所	お茶の水女子大学 講堂 〒112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1 東京メトロ 丸の内線茗荷谷駅徒歩 7 分・有楽町線護国寺駅徒歩 8 分
内容	映画『GIRL RISING ～私が決める、私の未来～』上映 ミニトーク LGBT 問題解決のためのワークショップ フェアトレード・エシカル物品販売
参加費	無料

## III. タイムスケジュール

※イベントの開催中、物品販売は随時行います。

12:15-	開場
13:00-	活動紹介
13:15-15:15	映画上映・ミニトーク（高校生、ゲスト：お茶の水女子大学 ジェンダー研究所 佐野潤子氏）
15:25-16:15	LGBT ワークショップ(隣接別会場 先着 20 名様) (*LGBT ワークショップの申し込みにつきましては、別途、当日受付にて整理券をお配りいたします。)
16:25 閉場	

#### IV. 映画

##### GIRL RISING ～私が決める、私の未来～



2013年/101分

公式 HP(<https://www.plan-international.jp/girl/special/grmovies/>)

貧困、教育格差、性差別—発展途上国に生きる女の子たちの、リアルと可能性を描いた作品。アン・ハサウェイ、セレーナ・ゴメス、ケイト・ブランシェットら14名の豪華ハリウッド俳優陣などがナレーションを務めます。その中の1人、メリル・ストリープもこの映画を受けコメントを出しており、世界的評価も高い映画です。

#### V. 販売する商品

##### クッキー&コーヒー

フェアトレードチョコレートを使用したクッキーと、無農薬で栽培された豆を使った、フェアトレード商品のドリップコーヒーのセットです。



##### チョーク

不要なチョークを原料として作った手作りチョーク。リボンはオーガニックコットンのリボンを用いています。利益の10パーセントを、プランジャパンの「初等教育支援」に寄付予定です。



##### ビスコッティ

6種類の味（チョコレート、オレンジ、ココナッツ、抹茶、レーズン、醤油）で、LGBTの象徴であるレインボーフラッグを模しています。



##### キャンディ

商品名は、茶実子と茶太郎きやんでい。女性活躍推進への理解に繋がるメッセージタグとポスター付き。製造元は、金太郎飴本店。



☆当イベントは JPX(東京証券取引所) 起業体験プログラムを活用した模擬ソーシャルビジネスです。最終的な利益は全て幼児教育支援やダイバーシティ推進のための関連団体に寄付されます。

寄付先: Plan International 他

#### VI. 後援

お茶の水女子大学ジェンダー研究所、外務省、東京証券取引所、(株)みずほフィナンシャルグループ、国連ウィメン日本協会、ウィメンズアクションネットワーク

他調整中

#### VII. 参加お申し込み

[genderevent.moushikomi@gmail.com](mailto:genderevent.moushikomi@gmail.com)

上記メールアドレスに、1. お名前 2. ご職業（社会人/学生）3. 性別（女性/男性/その他）を記載の上、お申し込みください。確認メールの返信をもちまして、申し込みの完了とさせていただきます。尚、性別に関しては任意の記載で構いません。

## 本イベントについて

本校は、2014年度より「スーパーグローバルハイスクール (SGH)」に指定されました。これは、「国際化を進める国内の教育機関を中心に、企業、国際機関等と連携を図り、グローバルな社会課題を発見・解決できる人材や、グローバルなビジネスで活躍できる人材の育成に取り組む高等学校等を SGH に指定し、質の高いカリキュラムの開発・実践やその体制整備を進める」文部科学省の事業です。

本事業の一環として、総合的な学習の時間：持続可能な社会の探究 I の授業の中で「国際協力とジェンダー」という講座を設定しております。本年度は、講座を選択している高校2年生の生徒18名により、国際協力をジェンダーの視点から見つめ、その社会課題を解決するために自分たちができることを探究・発信しております。

18名が4つの活動班に分かれて、映画上映会、発信、オリジナルグッズの開発・販売、LGBTのワークショップの企画運営を行い、売り上げの一部を寄付します。

また、これらの運営は、JPX（東京証券取引所）起業体験プログラムを活用した模擬ソーシャルビジネスとして実施しており、最終的な利益は全て Plan International 他、女兒教育支援やダイバーシティ推進のための関連団体に寄付されます。